

戦 評

大会名 平成22年度全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会
岩手県予選会

男子 ・ 女子 準決勝 ・ 決勝

黒 修 会 2 { 21 — 14
21 — 15 } 0 北 上
試合時間 時間 45 分

主 審 阿部 泉

副 審 及川 勉

戦 評

2連覇を狙う黒修会と過去全国優勝を経験したこともある北上と、共に県内9人制をリードするチーム同士の対戦となった決勝戦。

両チームとも今大会に懸けてきたこともあり、1セット目からエース同士の打ち合いとなり、白熱した展開が繰り広げられた。序盤、石川のサーブで波に乗った北上はリードを広げるかと思われたが、ここから黒修会はセンター・ライト攻撃を絡めて逆転。北上の石川の負傷アクシデントによる交代もあり、一気に流れに乗った黒修会が先取。

2セット目、北上はレフト佐々木にボールを集め反撃を試みるが、黒修会の強烈なサーブと多彩な攻撃でレシーブが安定せず流れを掴めない。逆に黒修会は高さのあるブロックとバックス陣の好守備でこのセットも奪い2連覇を果たした。

7～10行にまとめること。

戦評者 大石 仁

岩手県バレーボール協会

戦 評

大会名 平成22年度全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会
岩手県予選会

男子 ・ (女子) 準決勝 ・ (決勝)

遠野クラブ 2 { 21 — 19
19 — 21
21 — 12 } 1 大迫クラブ

試合時間 1 時間 15 分

主 審 渡辺 透

副 審 菊池 賢二

戦 評

遠野クラブ 菊池あゆみと大迫クラブ 佐々木美幸の両チームのエース同士の打ち合いと

なった各セット。1セット目は遠野クラブのブロックが要所で機能し、先取する。

2セット目は大迫クラブが好サーブで遠野クラブの守りを崩し、序盤からリードを広げる。

後半遠野クラブも粘りを見せるものの、最後は佐々木美幸の連続得点でこのセットを奪う。

3セット目、疲れの見え始めた大迫クラブに対し、遠野クラブレシーブが安定し、ライト菊池
さおりやセンター佐々木 望みの攻撃からも効果的に得点を奪い、流れを完全につかみ取
ると一気にこのセットを奪い3連覇を達成した。

7～10行にまとめること。

戦評者 菅田 信二

岩手県バレーボール協会